

注入器セットの使い方

装置内部の空気抜きについて

ココミンは、循環水の蒸発などの影響で、循環水の部分に空気が混ざることがあります。空気が混ざると、運転時にポコポコ音が続いたり、冷やしたり温めたりする能力が弱くなる場合があります。

このような状態の場合は、以下の手順で空気抜きを行ってください。

空気抜きが必要かどうかの確認

次のような場合は、空気抜きを行ってください。

- 運転時に、連続して「ポコポコ」や「ガラガラ」といった音がある。
- シートを平らな台の上に置いたとき、シート全体が膨らんでいる場合。

用意するもの



①注入器(シリンジ)

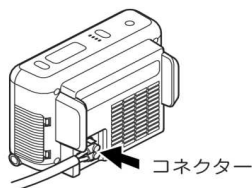


②アダプタ

[この注入器セットの内容物]

空気抜きの方法

1. ココミンの本体ユニットから、コネクタの両側にある爪をつまんで、シートを取り外します。



冷却ユニットのコネクタ部分に、汚れが付かないように、注意してください。

この注入器セットは、お客様に循環水の補充や空気抜きをしていただくために使用するものです。大切に保管をお願いいたします。

2. 注入器の先端に、アダプタを取り付ける。



アダプタは根元まで押し込んでください。

3. シートのコネクタ部を持って、シート全体をぶら下げて、内部の空気を上部に集めるため、約30秒ほど待ちます。
4. シートを平らな台の上に置き、コネクタをシートより30~50cmほど持ち上げます。
5. シート先端のコネクタのどちらか一方に、注入器の先端部を強く押し当てます。
6. 注入器を押し当てたまま注入器の内筒を引き上げて、内部の空気を抜いてください。

空気抜きが終わったら

- 注入器はアダプタを取り外し、注入器の内筒を引き抜いてください。
- 注入器、内筒、アダプタを日陰の清潔な場所に置き、中に残った水を、完全に乾燥させてください。
- これらが乾燥したら、内筒を注入器に差し込み、アダプタと一緒に、清潔なビニール袋に入れ、袋の口をしっかりと閉じて保存してください。
- アダプタは小さい為、紛失にご注意ください。

ご不明な点がございましたら、下記へお問い合わせください。

【問い合わせ先】

株式会社 サーミックテクノ

電話 0266-57-2014

(受付時間：月曜日～金曜日 10:00～17:00)